

雪国札幌を考える【雪】



【雪】キャラクター「ゆっぽろ」

実施期間

【1 / 16 ~ 2 / 28】

ゆっぽろシート

## 札幌市立平岡公園小学校

## 「さっぽろっ子雪ウイーク」における取組

ねらい

雪と仲良く、雪と親しく、雪といっしょに「ひとみかがやく」公園小

取組内容

- ① 地域環境を生かした雪遊び、スキー学習  
学校前にある「わんぱく公園」の広場や坂を生かした雪遊びやスキー学習を通して、雪と仲良く・親しめるようにしています。
- ② 生活科・図画工作科・体育科など雪を学習に生かす教材化  
1年生「冬を楽しもう」2年生「スノーフェスティバル」など雪を活用することで、活動の幅を広げられるようにします。  
図画工作科の造形遊びなども自由にかたちを変えたり、集団で1つのものをつくり出すことで、雪と親しんでいます。
- ③ 年間を通した「平岡公園」の活用  
3年生以上は、平岡公園小学校の庭「平岡公園」で、スキー学習を行っています。特に、3年生は、総合的な学習の時間「サクラタイム」で春・夏・秋・冬、全ての季節で平岡公園に行き、季節や自然の変化を感じる学習をしています。

成果と次年度の取組に向けて

公園小では、スキー場での学習を、2年生は滝野スノーワールドで行い、3年生以上は、ダイナスティスキーリゾートで行っています。保護者ボランティアの協力のもと、スキー場での学習の他、雪と親しむ体験などを多く行うことで、雪を迷惑なものとして捉えるのではなく、うまく付き合っていく大事なものを「札幌らしさ」という認識を育てていきたいと思ひます。

